

**おもしろ教室  
漁業体験**



7月31日、伊予灘の青島周辺で『ふたみおもしろ教室「船で海に飛び出そう」』が行われました。

上灘漁協の漁師さんの船4隻で底引き網漁を体験し、アジやエビ、エイなどの魚がたくさん獲れました。午後には、青島に上陸し、島内探検をしたり、漁で獲れた新鮮な魚でバーベキューをしたりと元気いっぱい体験を満喫していました。



**「びわ葉茶」ブランド認定**

唐川びわ葉茶生産研究会がつくる『びわ葉茶』が、えひめ愛フード推進協議会の推進する「愛あるブランド産品」に認定され、8月1日に市長からブランド認定証明書が伝達されました。

農業を使用しない茶葉専用園で採取したびわ葉から優良なものを厳選し生産等を行うなど、安心・安全な製品づくりが評価され、今回の認定に至りました。



**「土砂災害」防止・軽減講演会**

8月5日、なかやま農業総合センターで、土砂災害から身を守るための講演会が開催されました。

はじめに愛媛県砂防課長から、土砂災害の被害と対策をもとに、日ごろから備えることの重要性が説明されました。続いて、愛媛県砂防ボランティア協会から、中山地区の危険箇所の再確認や早めの避難の必要性についての説明があり、参加者は真剣な表情で聞いていました。



**少年消防クラブ夏季研修**

7月26日、しあさい公園伊予市民球場で『少年消防クラブ夏季研修』が行われました。市内の5つの小学校から少年消防クラブに所属する4年生約90人が参加。他校の児童とも交流を深めながら、防火服着脱大会や消防ホースを利用したボーリング大会などを行いました。また、消防職員による応急手当の説明もあり、子どもたちは、真剣な表情で聞いていました。

**森海岸で清掃ボランティア**



8月2日、森海岸で、伊予市社会福祉協議会が主催する「海岸清掃ボランティア」が行われました。

自主的に集まった市内外の中中学生や高校生35人は、台風5号の接近による悪天候にも関わらず、清掃をした後、地引網を体験しました。午前中だけの作業でしたが、みんな熱心に取り組んでいました。



**ブルーベリー園に園児を招待**

双海町翠地区の西岡榮一さんが、地元の保育所の園児たちをブルーベリー観光園へ招待し、子どもたちが収穫を楽しみました。7月30日に上灘保育所の園児が、8月1日には下灘保育所の園児が訪問。下灘保育所の園児たちは、約10種類、約200鉢の食べごろに実ったブルーベリーの大粒の実を「甘くておいしい。」と楽しそうに食べていました。



**伊予市の夏祭り(住吉・なかやま・ふたみ)**



なかやま夏まつり「なかやま音頭(サンバ)」



住吉まつり「伊予おどり」



ふたみの夏まつり「魚のつかみどり・花火」



7月21日に「なかやま夏まつり」、28日・29日に「住吉まつり」、8月5日に「ふたみの夏祭り」が行われました。

それぞれの地域で、七夕飾りやちょうちんで飾られた商店街を踊り歩くパレードがあり、思い思いの衣装や元気いっぱいのダンスで観客を魅了していました。また、魚のつかみどり・ビーチサッカーなどがあり、昼間もイベントが目白押しとなっていました。

夜には、浴衣姿の家族連れが夜店で買物したり、夜空に大きく花開く花火に歓声をあげる姿がありました。



住吉まつり「送り物金賞作品「伊予市庁舎」



**光武館全国大会出場激励会**

7月25日に日本武道館で開催される「第42回全日本少年剣道練成大会」に小学生の部団体の県代表として光武館が出場を決め、激励会が行われました。市長室を訪れた5人の選手たちは、「練習での力を出し切って、悔いのない試合をしたい」「自分の役割を果たして、光武館の剣道をしたい」と、それぞれが試合に向けての意気込みを話していました。



**港南リトル西日本大会優勝**

7月28日・29日に西条市で開催された「リトルリーグ野球西日本選手権大会」で、港南リトルリーグが見事優勝しました。試合では、打撃が良い上に、終盤で投手陣の粘りが出て、練習での力を出しきることができたそうです。港南中1年で主将の平岡桂樹さんは、「市長さんに約束したとおり、金メダルを獲得することができてうれしいです」と優勝の喜びを報告していました。